

## 社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月08日

計画の名称	伊丹市における安全・安心な下水道整備（防災・安全）（重点計画）											
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）											
交付対象	伊丹市											
計画の目標	雨水整備計画に基づき、雨水幹線の整備を行い、計画降雨での浸水被害の解消を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	2,329	A	2,329	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0%

番号	定量的指標の定義及び算定式 下水道による都市浸水対策の達成率を88.5%（R7）から90.4%（R11）に増加。 都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、降雨確率6分の1、降雨強度46.8mmの降雨に対して安全であるように下水道整備が完了している区域の面積の割合。下水道による都市浸水対策達成率（%） 降雨確率6分の1、降雨強度46.8mmに対して安全である区域の面積（ha）/（都市浸水対策を実施すべき区域の面積（1889.47ha））	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
		定量的指標の定義及び算定式		当初現況値	中間目標値	最終目標値			
		R7当初	R9末	R11末					
1									

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靭化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一體的に実施することにより期待される効果										R07	R08	R09	R10	R11			
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	-	-	雨水管渠等計画策定事業	業務計画の変更	伊丹市						17		-
	A07-002	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	管渠（雨水）	新設	雨水管渠等整備事業	6250/3830×2450 L=1.1km	伊丹市						1,421		-
										ほか									
	A07-003	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	管渠（雨水）	改築	雨水管渠等改築事業	改築更新 雨水管渠 ほか	伊丹市						229		策定済
	A07-004	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	ポンプ場	改築	雨水ポンプ場等改築事業	改築更新 雨水ポンプ場等 6施設	伊丹市						399		策定済
	A07-005	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	管渠（污水）	改築	汚水管渠等耐震診断事業	汚水管渠等耐震診断 改築更新	伊丹市						261		策定済
										新									
	A07-006	下水道	一般	伊丹市	直接	伊丹市	-	-	災害情報等広報事業	内水ハザードマップ作成	伊丹市						2		-
												小計					2,329		

A 基幹事業

## 交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	73				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	73				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	73				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	100				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合の理由	事業が完了していないため				